



ヨコハマ会
市議員 団
子どもにツケをまわさない！
“横浜から日本を創る”
横浜市議
おばた正雄氏

新金沢総合庁舎の建設始まる！公会堂の代替機能が課題

区民文化センターの可能性を検討！

今年も自助と共助の精神で明るく安全な金沢にしましょう。金沢区では3月末から金沢区総合庁舎の代替えの本工事（区役所・消防署が始まり平成27年度末に終了予定です。28年2月頃に現庁舎の移転を行い、直ちに、現庁舎と公会堂を解体し

Q. 公会堂の代替は？
A. 現在の公会堂は28年2月頃に解体のため閉鎖予定です。その後新しい公会堂の完成までに約3年かかりますので、その代替措置として新区役所・消防署の多目的室は利用が可能になります。しかし、これまで、公会堂を利

活用してきた400人以上の定員が必要な多くの教育・文化団体へ代替施設をどう確保するのか、十分な説明と具体的な対策を示す必要があるでしょう。
Q. 金沢区の課題は？
A. 金沢区の大きな課題は八景駅前の2街区に残された800㎡の市有地の活用方法、サイドラインの駅接続時の線路下に東西連絡通路を確保する問題、文庫西口のアピタ金沢文庫店(旧ユニー)の建替えに伴う問題、課題などです。
Q. 横浜市の課題は？
A. 平成26年度の横浜市の課題は、①新中期



小幡 正雄 議員
ヨコハマ会 金沢区

12月6日の本会議
おばた…これまで、新

計画の策定、②新市庁舎建設問題、③市民利用施設(区民文化センターなど)の整備方針、④高度情報化と行革、⑤観光MICE強化策などです。
Q. 区文化センター？
A. 昨年の12月市会の本会議の一般質問で、林市長に5つの柱について質問しましたが、区民文化センターが無い金沢区にとって重要な問題ですので、この部分を紹介します。

Q. 区文化センター？
A. 昨年の12月市会の本会議の一般質問で、林市長に5つの柱について質問しましたが、



林 文子 市長

林市長…文化施設の機能等に関する懇談会から『新たに施設整備の検討が必要な際に既存の区民文化センターの標準仕様にとらわれず各区の実情に応じて柔軟に規模、整備手法を

市庁舎整備について、各区の市民利用施設の整備を優先させる方針でした。文化観光局を設置し文化観光を入れ、今年には戸塚区と緑区にすばらしい区民文化センターを整備し10区で整備したが(金沢区を含め)残りの8区の方針は？

選択し、地域性に合致した施設が望まれる』との提言を受けた。区民文化センターの整備については、横浜市中心化芸術創造都市施策の基本的な考え方の中で、『規模や整備手法など地域特性に合わせ柔軟に検討し必要な機能を充実する』としており、これに沿って検討を進める。
以上が、市長の回答です。今年、区民文化センターの可能性を検討しましょう。

〈ご相談・ご連絡先〉

事務所：
金沢区谷津町 332
☎ 045 (783) 7869
☎ 045 (786) 5315
✉ obatamasao@gmail.com